

意見募集の結果をお知らせします

いずれも改定・策定に先立ち、「杉並区区民等の意見提出^{ようび}手続に関する条例」に基づき、「広報すぎなみ」①5年11月2日号②12月1日号などで公表し、皆さんからご意見を伺いました。

頂いたご意見と区の考え方などは、下記の閲覧場所のほか、区政資料室（区役所西棟2階）・区民事務所・図書館で4月15日まで閲覧できます（各閲覧場所の休業日を除く）。また、区ホームページ（右2次元コード）からも閲覧できます。



①杉並区総合計画など6計画の改定

●意見提出期間=5年10月31日～12月4日 ●意見提出件数=325件（延べ765項目） ●閲覧場所=企画課（区役所東棟4階）
企画画課

杉並区総合計画・杉並区実行計画

該当箇所	頂いたご意見（概要）	区の考え方（概要）
【防災・防犯】 施策1 強くしなやかな 防災・減災まちづくり	水害対策として、区でも区有地から随時グリーンインフラを進めてほしい。	ご意見を踏まえ、自然環境が有する多様な機能をインフラ整備に活用するグリーンインフラについて、区の治水事業の一つとして検討・導入することとし、取り組み内容を追記します。
【まちづくり・地域産業】 施策5 人々の暮らしを支える 都市基盤の整備	まちづくりは、行政だけで実現できるものではなく、区・区民・事業者の理解と協働により、実現していくものと分かるようにしてほしい。	今後も、区民の皆さんと意見交換を重ねながら、一つずつ地域の課題解決に取り組む考えであることから、ご意見を踏まえ記述を修正します。
【環境・みどり】 施策9 質の高い環境を 将来につなぐ 気候変動対策の推進	区立施設で利用する全ての電気を再生可能エネルギーへ切り替える時期を明示してほしい。また、国基準の中途半端なネットゼロエネルギービル化（以下、ZEB化）ではなく、本当の意味でのゼロエネルギービルであることを明言してほしい。	区役所本庁舎の電気は、6年度中に全て再生可能エネルギーに切り替えます。他の区立施設は、契約形態が異なるため、可能な限り速やかに転換を図ります。建物のZEB化については、区立施設の新築・改築時に、敷地形状・用途・規模などさまざまな条件を考慮した上で、原則、ZEB oriented相当以上のZEB化を図り、可能なものはより高い性能を目指すこととしています。ご意見を踏まえ記述を修正します。
【健康・医療】 施策13 地域医療体制の充実	新型コロナウイルス感染症は5類移行により実態が見えにくくなっているだけである。「今までの新型コロナウイルス感染症への対応を教訓に、今後も起こり得る新型コロナウイルス感染症や新興感染症の流行に適切に対処するため」のように修正してほしい。	現在、新型コロナウイルス感染症は5類感染症に分類されていますが、今後新たな変異株などにより感染者・重症患者が再び増大する場合は再興感染症と位置付けられる場合があるため、新興感染症と同様に適切に対処していきます。ご意見を踏まえ記述を修正します。
【福祉・地域共生】 施策14 人権を尊重する 地域社会の醸成	人権が尊重される地域社会の確立に向けた目標数値が低い。誠実に誰一人取り残さない姿勢で目標を立て、人権侵害を撤廃する覚悟を示してほしい。	これまでに区民を対象とした人権に関する意識調査などの実績がないことから、都民の意識調査の結果を参考値とし、他自治体の状況なども鑑み目標値を設定しました。しかしながら、ご意見のとおり、今後人権啓発の取り組みを実施するに当たり、目標値は高く設定することが望ましいと考え、12年度の目標値35%を現状値21.4%の約2倍に当たる40%に修正します。また、6年度以降に区民の人権意識調査を実施し、より効果的な啓発の検討や職員研修の内容の充実を図り、今後も適切な目標値を定めていきます。
【子ども】 施策18 子どもの権利を尊重し 育ちを支える 環境の整備・充実	子どもの意見表明・参画を推進してほしい。	基本構想に掲げる子ども分野の将来像「すべての子どもが、自分らしく生きていくことができるまち」を実現するためには、子どもが権利の主体であることを、子どもも大人も理解し共に社会をつくる一員として、子どもの意見・思いが尊重されることが大切であると考えています。ご意見を踏まえ、子どもに関する施策について、子どもが自分の望む方法で意見・思いを表明できる環境を整えられるよう、記述を修正します。
【学び】 施策23 多様なニーズに応じた きめ細かな教育の推進	不登校の子どもが自宅でも授業を受けられるようにしてほしい。	不登校をはじめ、何らかの理由で登校できない子どもの学びを保障するため、これまでも保護者の意向を確認しながら、自宅におけるオンラインによる学習支援を実施してきました。オンラインを活用した学習支援は、学び方の選択肢の一つとして、今後も推進していきます。ご意見を踏まえ記述を修正します。
【文化・スポーツ】 施策27 多様な文化・芸術の 振興と多文化共生・ 国内外交流の推進	「多文化共生」の言葉が入ったことは画期的である。今後数年の外国人人口の増加を見越した先見性のある計画だと思う。	区内在住の外国人は1月1日現在で1万9178人（総人口の3.3%）であり、今後も増加が見込まれます。こうした状況を踏まえ、国籍・文化の違いを互いに認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共に生きていける多文化共生社会の実現に向けて取り組んでいきます。その一環として、6年度に多文化共生基本方針を策定し、多文化共生推進に関する区の基本的な考え方と取り組みの方向性を示していくこととしています。

杉並区区政経営改革推進計画

該当箇所	頂いたご意見（概要）	区の考え方（概要）
方針2 財政の健全性の確保と 時代の変化に即応できる 持続可能な 財政運営の実現	ふるさと納税は、区が本来得られるはずの住民税が他区市町村に流失している懸念があるが、総務省にふるさと納税の廃止などを交渉するべきではないか。	住民税流出額を減らすことが重要であるため、住民税流出の現状やふるさと納税制度の問題点について周知活動を強化し、健全な寄付文化の醸成を図ります。また、住民税流出の深刻さは23区共通の問題であるため、特別区長会を通してふるさと納税制度の廃止を含めた抜本的な見直しを求める要望書を提出しました。今後も引き続き、さまざまな機会を捉えて制度の見直しを働きかけていきます。ご意見を踏まえ記述を修正します。

杉並区協働推進計画

該当箇所	頂いたご意見（概要）	区の考え方（概要）
方針1 多様な主体との連携による 協働の推進	今後の課題の解決策の一つとして行政と区民の本来の対話・協調を作り上げていくための新たな仕組みを立ち上げることを提案する。	地域活動などの拡充やノウハウ・人材不足といった地域課題の解決を図っていく一つの手段として、公民連携プラットフォームを運用しています。こうした取り組みを進めていくためには、区職員が区民の皆さんとのコミュニケーションを深めていく必要があると考えています。提案内容も参考としつつ、必要な機能について考えていきます。また、ご意見を踏まえ記述を修正します。

杉並区デジタル化推進計画

該当箇所	頂いたご意見（概要）	区の考え方（概要）
方針1 デジタル技術を活用した 区民サービスの向上	パソコン・スマートフォンを使わない人がまだしばらくはいる時代だと思う。そのような人の存在を無視しないでほしい。	デジタル技術を活用した区民サービスの向上や業務効率化に資する取り組みを推進する一方で、デジタル技術を利用しない方が困らないよう、十分に配慮して進めていく必要があると考えています。こうした考えは、適宜、広報などで周知します。ご意見を踏まえ記述を修正します。

杉並区区立施設マネジメント計画

該当箇所	頂いたご意見（概要）	区の考え方（概要）
第1章 新たな計画の策定に 当たって	検証結果の評価に記載のある、「高齢者の居場所や地域共生社会の実現に向けた取り組み、子どもたちの多様な居場所の重要性など、今後の取り組みに生かしていくべき視点」を大事にしてほしい。施設再編整備の進め方において、施設利用者や地域住民の意見を十分に反映できていなかったことの反省の上に、今回の計画策定がされていることはうれしく思う。	これまでの取り組みを検証した結果、将来にわたって持続可能な行政運営を行いつつ、高齢化・区民ニーズの変化に対応していくという計画の目的については、一定の理解が得られていることが確認できました。また、ゆうゆう館・児童館の再編やコミュニティふらっとの整備について、再編後の取り組みにおいて課題・改善点はありながらも、おおむねこれまでの機能・役割が継承できていることが確認できました。加えて、高齢者の居場所や地域共生社会の実現に向けた取り組み、子どもたちの多様な居場所の重要性など、今後の取り組みに生かしていくべき視点も明らかになりました。一方で、施設再編整備の進め方においては、対象施設の利用者や地域住民の皆さんの意見を十分に反映できていなかったことが最大の課題であったと受け止めており、今後は全体最適・長期最適の視点や施設・地域の課題などを共有しながら、これまで以上に利用者・地域住民の皆さんの視点を取り入れた施設づくりを共に行っていきます。

②杉並区自転車活用推進計画の策定

●意見提出期間=5年12月1日～6年1月4日 ●意見提出件数=37件（延べ83項目） ●閲覧場所=都市整備部管理課（区役所西棟5階）

都市整備部管理課自転車計画担当

該当箇所	頂いたご意見（概要）	区の考え方（概要）
Chapter 1 人と環境にやさしいまち 杉並を目指して	自転車のメリットを説明することよりも、自転車を利用したいと思えるような環境づくりに努めてほしい。	自転車活用を推進するため、自転車に乗りやすい環境づくりを行うことは重要と考えています。ご意見を踏まえ、記述を修正します。
Chapter 3 人もクルマも安全・ 快適に移動できる通行空間整備	自転車道路の整備を進めてほしい。	自転車道・自転車専用通行帯の整備には、一定程度の道路幅員が必要です。幅員の狭い道路が多い区道で整備することは困難ですが、道路を拡幅する際は、自転車通行空間の整備について周辺住民の皆さんと対話しながら必要性も含め議論していく考えです。今後は、歩行者・自転車利用者の交通安全を確保するため、自転車通行空間の整備に努めていきます。
Chapter 4 「自転車」と「まち」が調和した 駐車環境づくり	自転車駐車場の整備を進めてほしい。	地域ごとの需要に応じた、区立自転車駐車場の規模適正化を進めていきます。また、自転車をより止めやすい環境にするため、民間事業者との協働により民有地の空きスペースなどを活用して、小規模点在型の自転車駐車スペースを区内各所に確保していきます。
Chapter 5 公共的な交通 「シェアサイクル」への期待	駅などにシェアサイクルポートを設置してほしい。	現在、シェアサイクル事業者との協働により、区立施設・区立公園などの公有地46カ所にシェアサイクルポートを設置しています。今後は、鉄道事業者・警察などと調整を図りながら、シェアサイクルポートの設置を拡充し、シェアサイクルの利便性向上を図っていきます。
Chapter 6 交通ルールを守り、 譲り合う風土づくり	交通ルールの遵守を徹底するため、警察と連携し違反車両へ注意喚起してほしい。	これまでも、区立小中学校の児童・生徒、区民、事業者を対象とした自転車安全利用講習会や、街頭キャンペーンなどの啓発活動を実施してきました。また5年度には、自転車用ヘルメットの購入費助成制度の導入に伴い新たにヘルメット着用促進講習会を開催し、交通ルールの周知などに努めています。警察などと連携を図りながら、電動キックボードなどの新たなモビリティの利用者を含めた啓発を行うなど、交通安全の確保に一層努めていきます。

皆様のご意見を募集します



より良い区政の実現に向けて、幅広い区民の声を聴きながら、区としての考えをまとめていきます。ぜひ一人でも多くの皆さんの声を聴かせてください。



パブリックコメント（区民等の意見提出手続き）

◇**閲覧・意見募集期間** 4月14日（消印有効）まで

◇**閲覧場所** 庶務課（区役所東棟6階）、区政資料室（西棟2階）、区民事務所、図書館（いずれも休業日を除く）。区ホームページ（右2次元コード）からもご覧になれます



◇**意見提出方法** はがき・封書・ファクス・Eメール・閲覧場所にある意見用紙に書いて、意見提出先。ご意見には、住所・氏名（在勤・在学の方は勤務先・学校名と所在地、事業者は事業所名・所在地・代

表者氏名）を記入。区ホームページからもご意見を書き込めます

◇**結果の公表**

- ・後日、**頂いたご意見（原則全文）**は、区ホームページで公表するほか、ご意見とそれに対する区の考え方などは、「広報すぎなみ」や区ホームページなどで公表する予定です。ご意見の全文公表を望まない方はその旨を書き添えてください。
- ・住所・氏名を公表することはありません。

杉並区教育ビジョン2022推進計画の改定（案）

◆概要

「杉並区教育ビジョン2022」に掲げた教育行政の取り組みの方向性を具体化した行動計画です。

◆改定の趣旨

上位計画である「杉並区総合計画」「杉並区実行計画」の改定の前倒しに合わせ、改定を行います。

◆計画期間

6～8年度

◆**意見提出・問い合わせ先** 教育委員会庶務課 ☎5307-0692
✉koyoiku-iinshomu@city.suginami.lg.jp

杉並区子ども読書活動推進計画の改定（案）

◆概要

「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条第2項の規定に基づき、0～おおむね18歳の子どもを対象とした、読書活動を活発に進めるための施策の方向性・取り組みを示した計画です。

◆改定の趣旨

上位計画である「杉並区総合計画」「杉並区実行計画」「杉並区教育ビジョン2022推進計画」の改定の前倒しに合わせ、改定を行います。

◆計画期間

6～8年度

◆**意見提出・問い合わせ先** 中央図書館（〒167-0051荻窪3-40-23）☎3391-5754 ☎3391-7808 ✉kikaku-unei@city.suginami.lg.jp

杉並で会社を立ち上げる！

創業スタートアップ助成

創業当初に必要な経費の一部を支援し、安定的・持続的な経営に取り組む事業者を支援、区内における創業を促進することを目的として実施します。6年度の申請を4月から受け付けます。詳細は、区ホームページ（右2次元コード）をご覧ください。



—— 問い合わせは、産業振興センター就労・経営支援係 ☎5347-9077へ。

助成対象

①事業所家賃助成

次の要件を全て満たす事業所などの賃料が対象です。

- 区内に所在し助成対象者が事業のために継続して使用しており、住居と兼用しない
- 助成対象者が新たに賃貸借契約を締結する

●事務所などの貸し主が助成対象者の3親等以内の親族、または助成対象者が経営する会社の構成員でない

●シェアオフィス・コワーキングスペースなど、助成対象者以外の者と空間・設備などを共用する形態ではない

②ホームページ等作成助成

創業に伴うホームページ・モバイルサイト・アプリ作成に関する委託料、ホームページ作成に関する解説本などの購入費が対象です。

助成上限額 ①30万円（月額上限5万円×6カ月） ②20万円

助成率 いずれも3分の2

地域区民センター協議会が企画する催し・講座など コミュニティー通信

詳細・問い合わせは、各地域区民センター協議会へ
(月～金曜日午前8時30分～午後5時〈祝日、年末年始を除く〉)

毎月15日に掲載

井草地域区民センター協議会
〒167-0022下井草5-7-22
☎3301-7723
🌐<https://www.igusahome.org/>
おもちゃの病院
📅4月13日(土)午後1時30分～3時 📍杉並おもちゃドクターズ・片岡末廣ほか
🎫実費 他1組1点
眠っている筋肉を覚醒させる体幹トレーニング
📅4月25日(木)午前10時～11時 📍おひさまサロン・鈴木恭子 定20名(抽選) 往復はがき(12面記入例)に手話通訳を希望の方はその旨も書いて、同協議会。または同協議会ホームページから申し込み/申込期限=4月12日 他長寿応援対象事業
…… いずれも ……

荻窪地域区民センター協議会
〒167-0051荻窪2-34-20
☎3398-9127
🌐<https://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>
大人の絵本レッスン～すてきに生きるヒント
📅5月8日(水)・15日(水)・22日(水)午前10時～11時30分(計3回) 📍同センター
📎絵本専門士養成講座講師・生田美秋 定20名(抽選) 費200円 往復はがき(12面記入例)で、同協議会。または同協議会ホームページから申し込み/申込期限=4月14日



阿佐谷地域区民センター協議会
〒166-0001阿佐谷北1-1-1
☎5364-9903
🌐<https://www.asagaya-kyogikai.org/>
ロバート キャンベル講演会
📅4月27日(土)午後2時～4時 📍同センター
📎講演「あなたなら、どんな言葉を残しますか?～『戦争語彙集』の声に耳を傾けて」 定80名(抽選)
往復はがき(12面記入例)に手話通訳を希望の方はその旨も書いて、同協議会。または同協議会ホームページから申し込み/申込期限=4月5日 他長寿応援対象事業

高井戸地域区民センター協議会
〒168-0072高井戸東3-7-5
☎3331-7980
🌐<https://www.takaido-kyogikai.org/>
高井戸消防まつり～地域の防火・減災対策を楽しみながら学習しよう
📅4月21日(日)午前10時～午後2時 内初期消火・AED訓練、消防操法訓練披露、模擬店ほか 他車での来場不可▶
共催=高井戸町会
高井戸地区の歴史講座「江戸末期～昭和中期」
📅5月18日(土)午前10時～正午 📍佐藤友美 定40名(抽選) 往復はがき(12面記入例)に手話通訳を希望の方はその旨も書いて、同協議会。または同協議会ホームページから申し込み/申込期限=4月30日 他長寿応援対象事業▶協力=郷土博物館
…… いずれも ……

民営化宿泊施設をご利用ください コニファーいわびつ

住所
群馬県吾妻郡東吾妻町
大字原町4399
☎☎電話で、コニファーいわびつ☎0279-68-5338(午前9時～午後8時)



4～9月の送迎バス運行予定
JR阿佐ヶ谷駅南口～コニファーいわびつ間で送迎バスを運行します。
運行日 4月8日(月)～11日(木)・15日(月)～18日(木)、5月13日(月)～16日(木)、6月3日(月)～6日(木)、7月1日(月)～4日(木)、8月26日(月)～29日(木)、9月2日(月)～5日(木)・9日(月)～12日(木)
運行時間 JR阿佐ヶ谷駅南口発(午後0時30分)→コニファーいわびつ着(午後3時)▶コニファーいわびつ発(午前9時30分)→JR阿佐ヶ谷駅南口着(正午)
料金 往復2500円。片道1250円
申込期限 各運行日10日前
最少催行人数 各10名(運行の決定は各出発日6日前までに連絡)

JR阿佐ヶ谷駅南口出発 2泊3日のバスツアー♪
洞窟観音・榛名山ロープウェイ・清津峡・トミオカホワイト美術館を見学します。地元の有名洋食店・豆腐料理も堪能できます。
日程 5月20日(月)～22日(水)・27日(月)～29日(水)、6月12日(水)～14日(金)・17日(月)～19日(水)・24日(月)～26日(水)
区民料金(2名以上。2泊3日7食付き)
4万2000円。3歳～小学生3万6000円。65歳以上の方・障害者4万円
※諸税・保険料含む。1名での参加の場合は8800円割増。
最少催行人数 各15名(催行の決定は各出発日14日前までに連絡)
☎電話で、フォレストリゾート予約コールセンター☎0570-038-489(午前9時～午後8時)

区民が創る情報サイト すぎなみ学倶楽部



区内を流れる妙正寺川・善福寺川・神田川には、桜並木のある遊歩道が整備されています。水鏡に映る満開の桜や花びらが浮かぶ川面など、さまざまな春景色を楽しんでみませんか? すぎなみ学倶楽部では、20カ所以上のお花見ポイントを紹介しています。

第192号
ハ
ー
モ
ニ
ー
杉並の川と桜が織り成す

詳しくは または

☎産業振興センター観光係☎5347-9184

すぎなみ学倶楽部とは?

区民ライターが区民目線で杉並の魅力を取材・執筆・記事にして公開している区公式情報サイトです。

8つのカテゴリーに分けて
すぎなみ情報を
紹介しているよ～



- 歴史** 中島飛行機の軌跡や、都電杉並線の思い出、町の変遷など杉並の歴史を探究
- 文化・雑学** 杉並のイベント、文化人のお気に入り散歩コース、寺社、なみすけグッズなどを紹介
- 食** 老舗の名物、隠れ家的カフェ、ラーメン店など、食の情報も満載

その他にもこんなコンテンツがあります

- スポーツ** 杉並発祥のスポーツや注目の競技、楽しみ方など幅広く紹介
- 産業・商業** 戦禍を乗り越えた老舗企業・商店、起業家や職人にも注目
- ゆかりの人々** タレントや作家・偉人・地域活動者など区にゆかりのある人を紹介
- 自然** 荻窪で発見された絶滅危惧種、区内で見られる野鳥、自由研究にも役立つ情報
- 特集** お花見ポイントや公園の紹介、水害・震災対策、教育、対談などの特集記事

詳しくは または

※広告の内容については、各広告主にお問い合わせください。広告掲載のお問い合わせは広報課へ。